

新

令和元年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書日より 期待テストがムぼってね。 結果を確かめたいのは自分

モリモリ書店

第20話 R01.06.24(月)
「自分が自分の味方で
ちゃんといること。」

★今回、紹介する本は、『風を食べる—makan ang in— 宇垣美里 1st フォトエッセイ』（著/宇垣美里、出版/集英社）です。

現在、フリーアナウンサーとして活躍中の宇垣美里のエッセイ集（とは言っても、この本を手にとるまで、宇垣さんのことは全く知らず、ただのアイドルかと思っていました…）。

この本には、確かにアイドルの写真集のようなパートもありますが、何よりも、エッセイにおける、言葉のすどさが素晴らしいです。

世界をどう見ているか、どのように生きているのか、数々の先人たちの言葉もさらりと引用しながら、すてきな人生哲学を教えてください。現代版『枕草子』といってもよいぐらいです。ちなみに、タイトルの「風を食べる」は、マレー語の「旅をする」の語源だそうです。たくさんの風を食べながら、人生を豊かに生きる宇垣さんの生き様にひたれる1冊になっています。「私の幸せは私が決める」という力強さがすてきです。



旅のエッセイも多いので、旅好きもたのしめますよ。

人は誰も見ていないかも知れないが、私は知っている。(p.46)

他人や社会から決めつけられる「して」に反発して、自分が好きでいられるように生きていく生き様がかっこいいです。

自分の力で幸せを手に入れたいですね。

愛は何げないものにたぐって宿って、時に、かけがえのない思いに育つ。(p.125)

マイク論
しかも
あもしろい
ですね。

人生はロックアゲ!!